

Windows Vista インターネット セットアップマニュアル

Windows Vista をご利用の方

Windows Vista をお使いのお客様は、CD-ROM(インターネット接続ツール)がご利用になれません。

こちらのマニュアルをご覧の上、設定を行ってください。

Windows Vista はマルチセッションに対応しておりません。複数のPPPoEセッションをご利用の場合はマルチセッション対応のルータをお使いください。

ルータをご利用の場合は、こちらのマニュアルの設定をする必要はありません。

インターネットに関するお問い合わせ

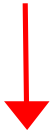
TEL : 0120-432-432 (24時間365日受付)
Mail : support@cilas.net

グローバルIP (Ethernet) 版

Windows Vista 標準PPPoE 接続設定

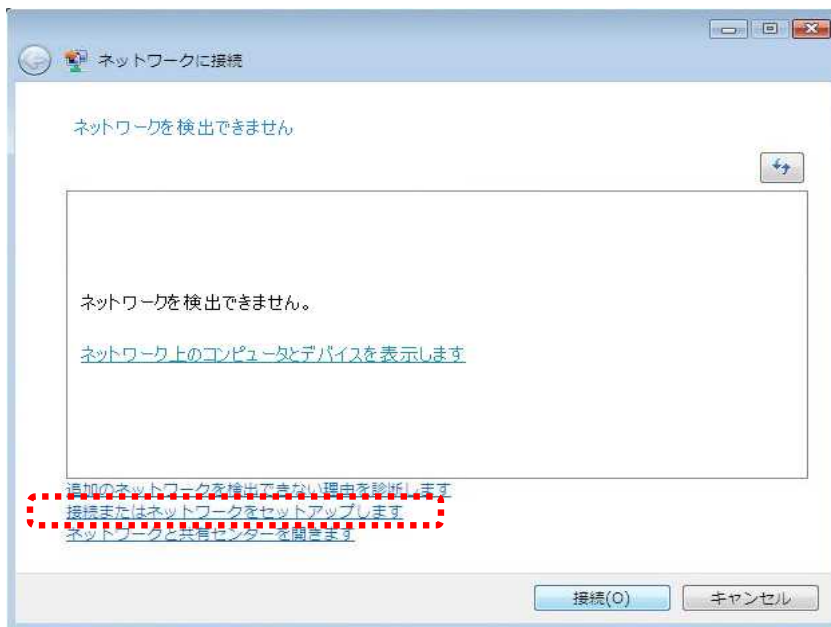
Windows Vista 標準PPPoEの場合

Windows Vista にはインターネット接続設定の作成方法が複数あります。
どの作成方法を使用しても変わりはありません。
ここではその一例を紹介いたします。



「ブロードバンド接続」の設定を作ります。

画面左下、丸いウィンドウマークの
「スタート」ボタンをクリックし、
「接続先」をクリックします。

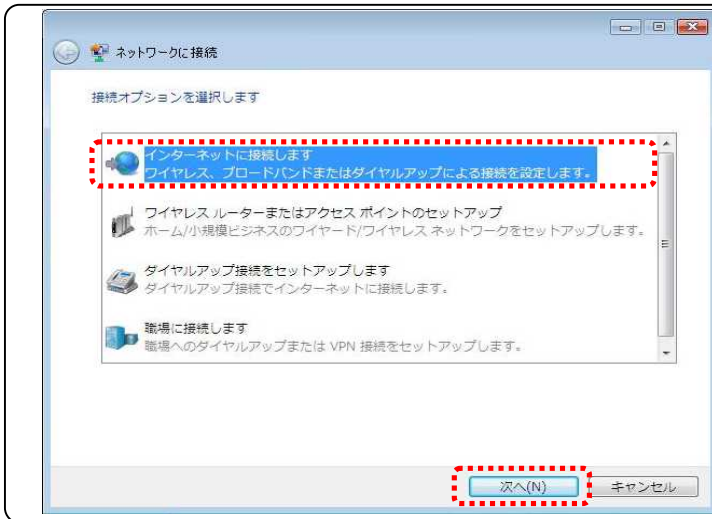


左図の用に
設定が何もない状態ですと、
『ネットワークを検出できません』と
表示されます。

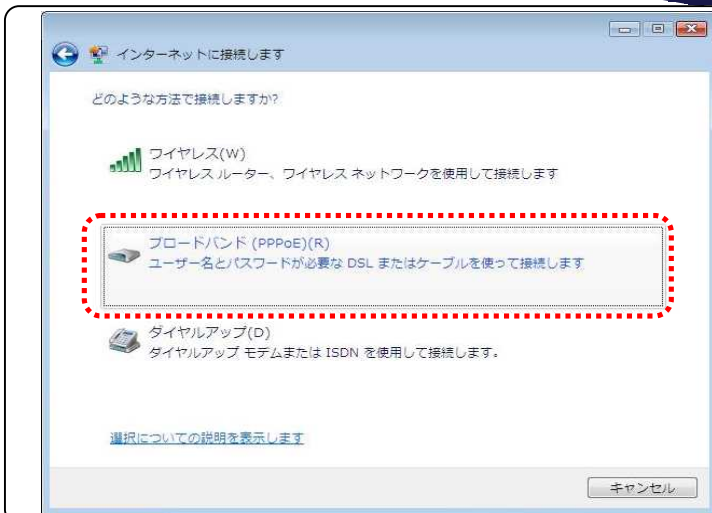
接続またはネットワークをセットアップします
をクリックしてください。



Windows Vista 標準PPPoE 接続設定

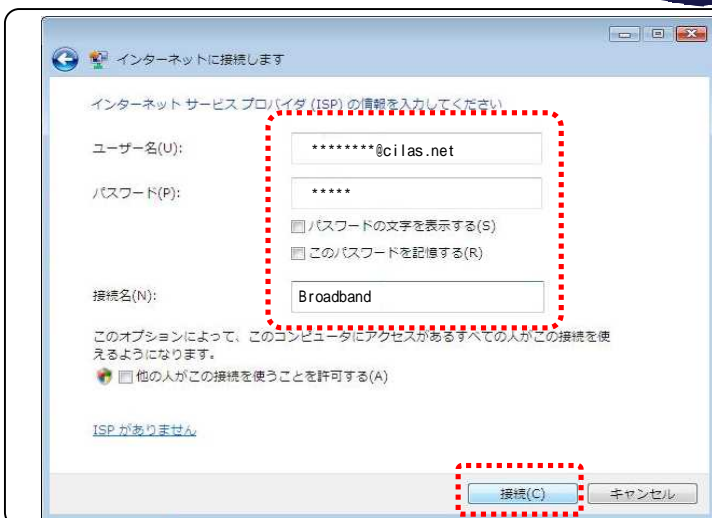


一番上の選択肢
『インターネットに接続します』
を選択し、「次へ(N)」をクリックします。



真ん中の選択肢
『ブロードバンド(PPPoE)(R)』
をクリックします。

自動的に次へ進みます。



ユーザ名、パスワードを入力し、
接続名(任意のアイコン名)を入力します。

ユーザ名(U) 認証ID
パスワード(P) 認証パスワード
例) Broadband

『接続(C)』をクリックすると、試験接続へ進みます。

Windows Vista 標準PPPoE 接続設定



接続試験の後、
認証ID、パスワードなどに間違いが無ければ
そのままインターネットへ接続されます。

接続されると左図のように表示されます。

画面真ん中の

→ **今すぐインターネットを参照します(I)**
をクリックすると、インターネットエクスプローラが
開き、ホームページの閲覧などが行えます。

一度設定を作成してしまえば、
次回からは作成済みの設定にてインターネット接続が出来ます。

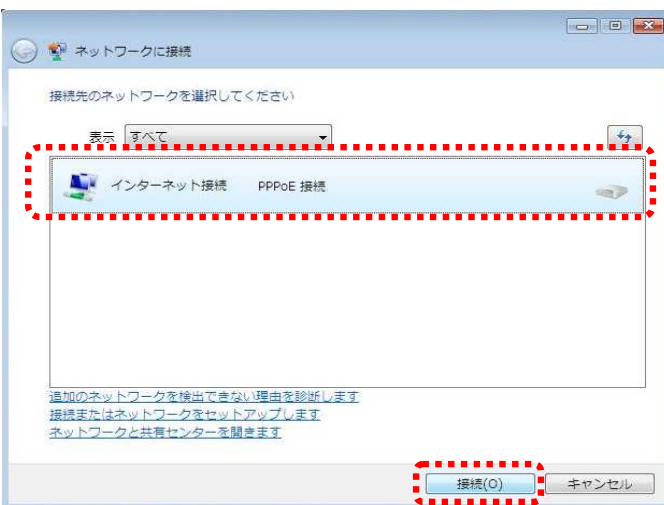
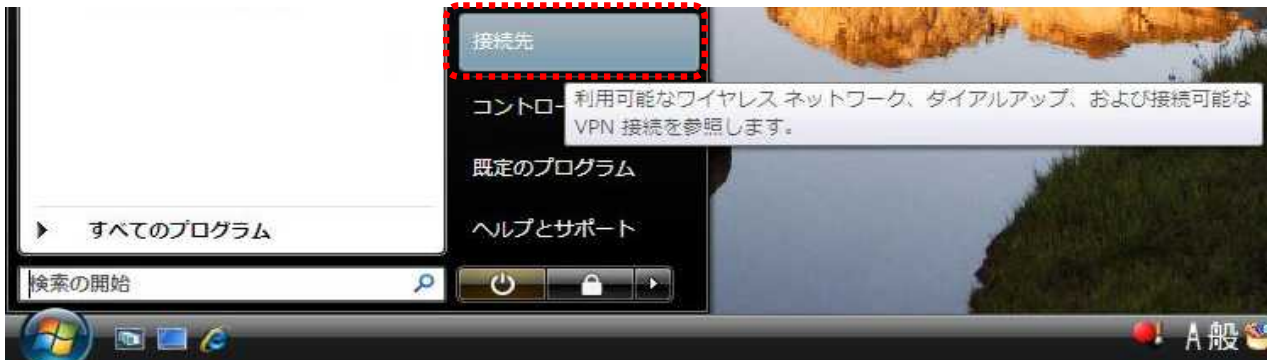
引き続き、2回目以降の接続と、切断方法をご案内します。

Windows Vista 標準PPPoE 接続方法

作成済みの接続設定を使用して、インターネットへ接続する方法の一例です。



画面左下、丸いウィンドウマークの「スタート」ボタンをクリックし、「接続先」をクリックします。

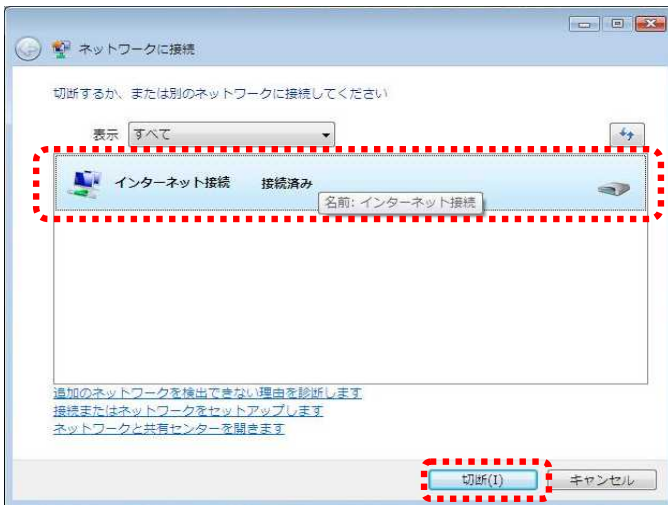
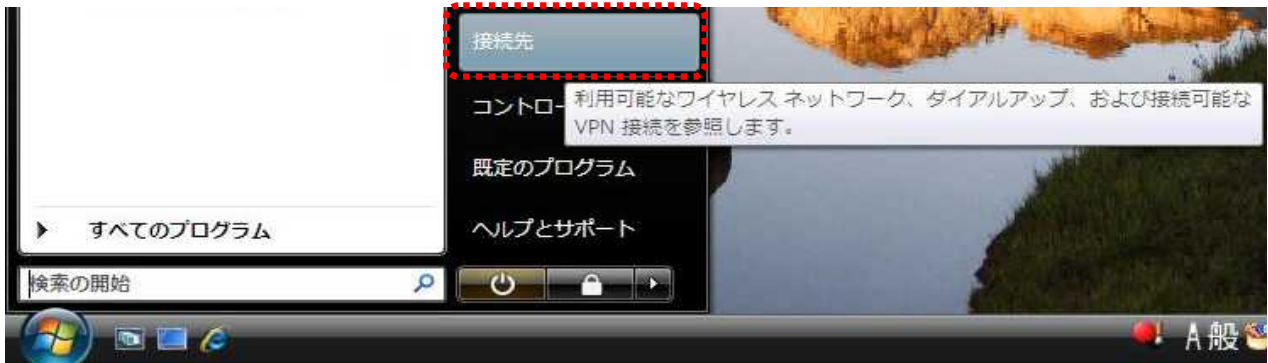


「接続設定 ~」で作成した設定名が表示されます。ダブルクリック、もしくは **接続(O)** をクリックでインターネットへ接続されます。

Windows Vista 標準PPPoE編 切断方法



画面左下、丸いウィンドウズマークの「スタート」ボタンをクリックし、「接続先」をクリックします。



接続済み と表示されます。ダブルクリック、もしくは、切断(I) をクリックすることで切断できます。